

2020年度日本語教育学会秋季大会 一般公開プログラム

受け入れ社会側へ働きかけるツールとしての 「やさしい日本語」研修

各地に普及しつつある「やさしい日本語」ですが、その研修を行っている各分野の実践家に集まっていただき、そのノウハウを公開します！

プログラム

進行・趣旨説明 岩田一成 聖心女子大学

報告① 自治体の職員対象に行っている「やさしい日本語」の研修内容

松本義弘 横須賀市産業振興財団常務理事・事務局長

報告② 学校の教職員対象に行っている「やさしい日本語」の研修内容

石原嘉人 港区立六本木中学校校長

報告③ 医療現場の職員対象に行っている「やさしい日本語」の研修内容

武田裕子 順天堂大学大学院医学研究科医学教育学教授

報告を受けてのコメント

ハッカライネン・ニーナ 外国人女性の会パルヨン代表理事

参加者との意見交換

※本プログラムは、JSPS科研費JP20HP0002の助成を受けたものです。

日時

2020年11月 28日(土)

10:00~12:00(9:30開場)



各報告は事前録画して1週間前から公開します。
事前コメントを受け付けて、
登壇者が当日対応します。
当日コメントも歓迎！

会場

オンライン開催

定員 1,000名

大会参加費を払った方は定員に関係なく
自由に参加できます

お申込み

お申込み期間:2020年10月16日~11月15日

URL <https://bit.ly/3jN2pvK>

QRコード



運営:公益社団法人日本語教育学会社会啓発委員会